

令和6年度 守山市地域包括支援センターの 実績について

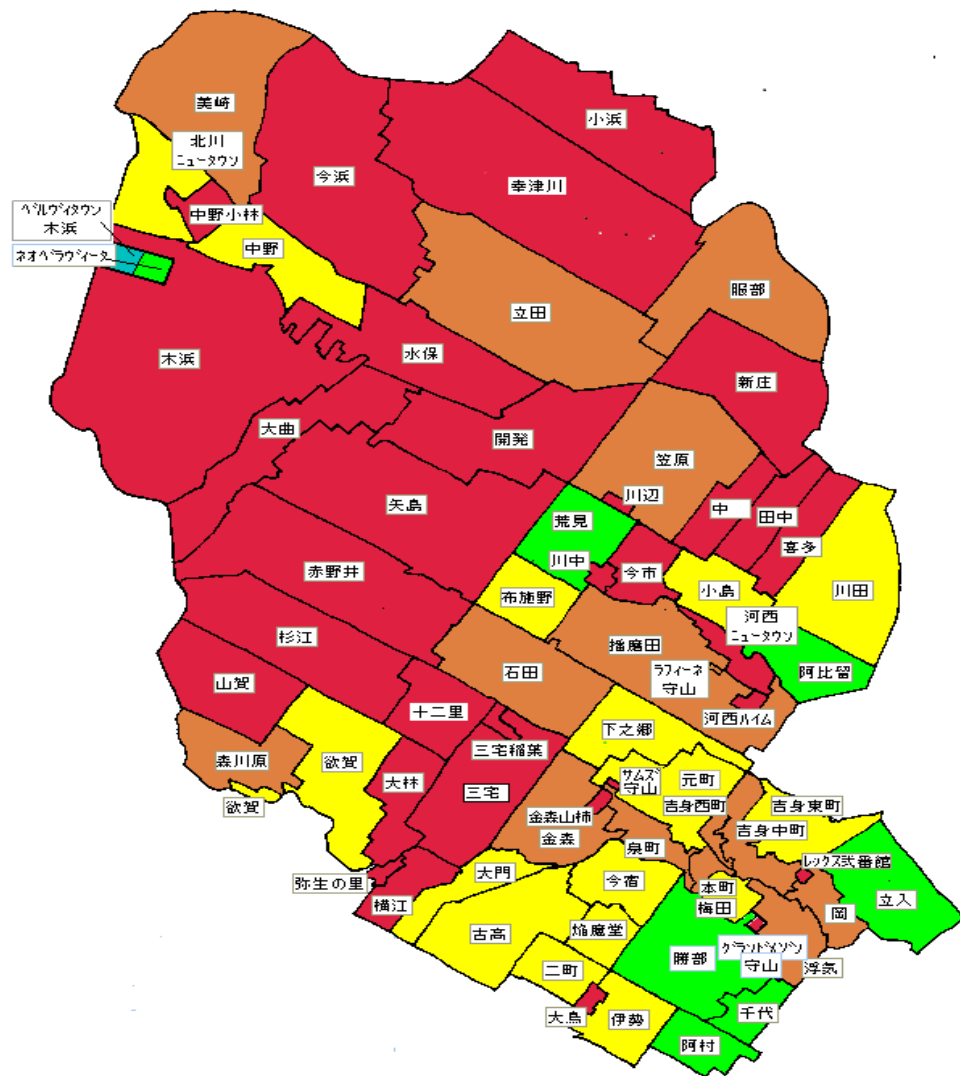
守山市の人口および高齢化率

令和7年4月 1 日現在	人数・率
総人口	85,957人
65歳以上人口	19,394人
高齢化率	22.56%
高齢化率（全国）※	29.30%
高齢化率（滋賀県）※	26.79%
世帯数	35,362世帯

2040年(令和22年)推計	人数・率
総人口	86,738人
65歳以上人口	25,202人
高齢化率	29.1%

※全国、滋賀県の高齢化率：
令和7年1月現在の概算値

凡例		自治会数
	7%未満	1
	7%以上(高齢化社会)	7
	14%以上(高齢社会)	16
	21%以上(超高齢社会)	16
	31%以上	31



(合計 71 自治会)

センターの人員体制

※令和7年4月1日現在

基幹型



◆所長 (行政職) ◆課長補佐 (行政職) ◆係長 (保健師)

◆事務員 1 人

計 15人 (育休職員除く)

介護予防ケアマネジメント

- ◆社会福祉士 1 人※
- ◆主任ケアマネ 1 人
- ◆ケアプランナー (看護師) 2 人
- ◆事務員 1 人

在宅医療・介護連携推進事業

- ◆保健師 1 人
- ◆相談員 2 人
- ◆事務員 1 人

(※…他の業務と兼務)

センターの機能充実

- ◆保健師 1 人 ※

圏域センターの後方支援

- ◆保健師 3 人 ※
- ◆社会福祉士 1 人 ※

一般介護予防事業

- ◆保健師 1 人
- ◆理学療法士 1 人
- ◆管理栄養士 1 人

長寿政策課

認知症総合支援事業

- ◆保健師 3 人
- ◆看護師 2 人

南部

担当学区：守山、小津

人口：33,962人、

高齢者人口：6,716人、高齢化率：19.78%



◆所長 (社会福祉士、主任介護支援専門員)

- ◆保健師 1 人
- ◆社会福祉士 2 人 (うち 1 人 認知症地域支援推進員)
- ◆主任介護支援専門員 1 人
- ◆作業療法士 1 人
- ◆事務員 1 人

計 7人

中部

担当学区：吉身、玉津

人口：22,256人、

高齢者人口：5,103人、高齢化率：22.93%



◆所長 (社会福祉士、主任介護支援専門員)

- ◆保健師 1 人
- ◆社会福祉士 2 人
- ◆介護福祉士 2 人 (うち 1 人 認知症地域支援推進員)
- ◆事務員 1 人

計 7人

北部

担当学区：河西、速野、中洲

人口：29,739人、

高齢者人口：7,575人、高齢化率：25.47%



◆所長 (社会福祉士、主任介護支援専門員)

- ◆社会福祉士 1 人
- ◆看護師 1 人 (認知症地域支援推進員)
- ◆主任介護支援専門員 2 人
- ◆事務員 1 人

計 6人

令和6年度～認知症地域支援推進員・事務員各1名を増員配置

センターの機能強化の取組み

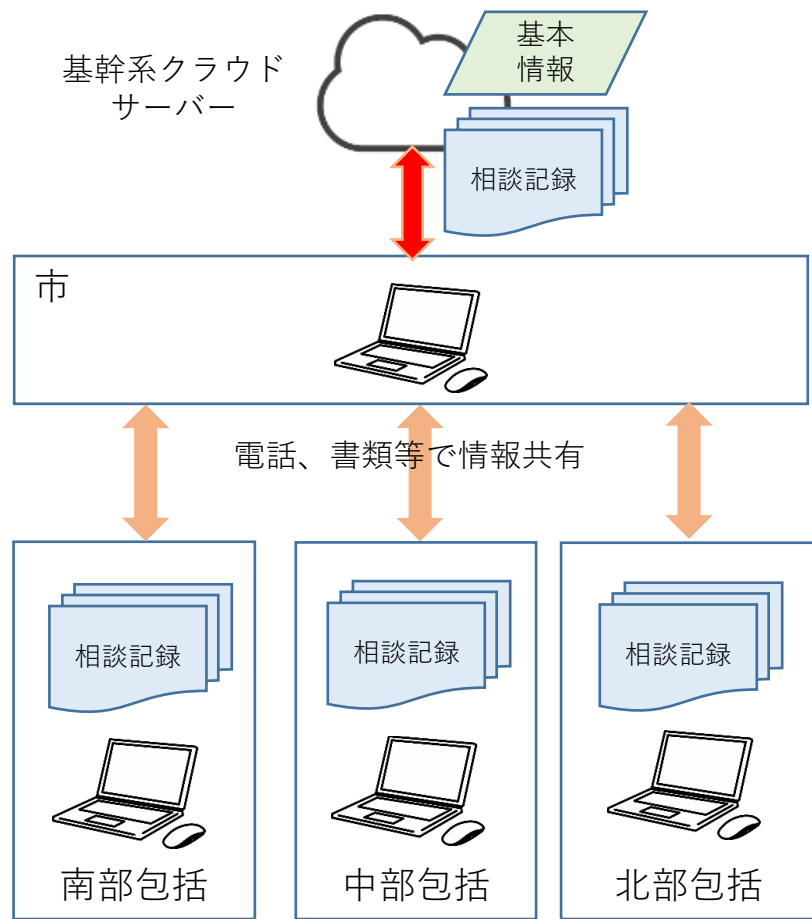
～地域包括支援システムの導入～

重点

市と各圏域センターとの共有ネットワークを構築し、地域包括支援システムを導入することにより、相談記録を電子化しました。クラウドサーバーで基本情報や相談記録等を一元管理し、市と各圏域センターとの情報共有と、速やかな情報伝達を実現し、市民への相談支援体制の充実を図ります。

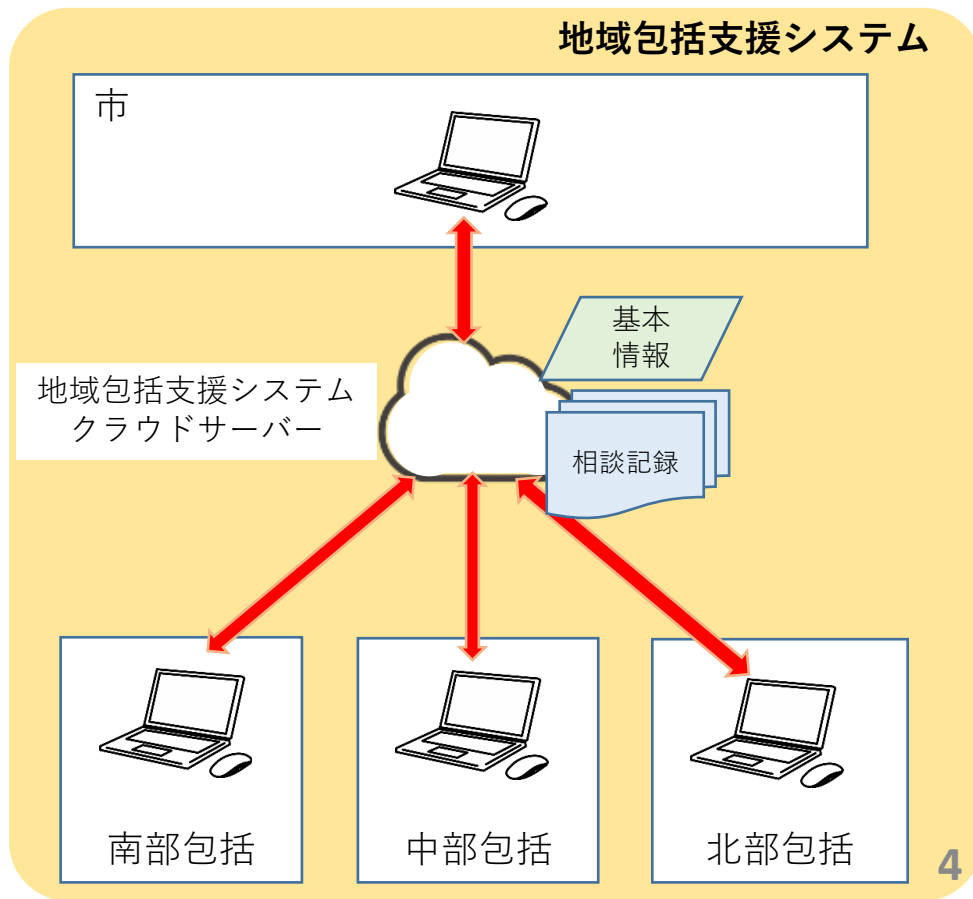
<これまで>

市と各圏域包括は、それぞれの媒体で相談記録を管理し、情報共有が必要な場合は、書類や電話等で情報のやりとりを行っていた。



<令和6年10月～>

基本情報（氏名、生年月日、住所、認定情報等）と相談記録を共有システムで管理することにより、随時、情報の共有が可能となる。



1 総合相談支援業務

高齢者が住みなれた地域で安心してその人らしい暮らしができるよう、各圏域包括窓口においてワンストップの相談受付を行い、課題を整理し、地域のサービス、介護保険制度の利用支援および関係機関との連携を図りました。

また、相談内容により緊急性に応じた迅速な対応に努め、困難事例についても、基幹型と圏域包括が連携を図り、対応を行いました。さらに、複合的な課題がある事案においては、関係課等と連携するなか支援に努めました。

【総合相談支援業務】（市全体 相談件数： 21,685 件） 高齢者人口は令和7年4月1日時点

単位：件	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
南部	相談延べ件数	5,608	6,678	6,246
高齢者人口 6,716人	うち緊急性が高いケース	409	450	455
中部	相談延べ件数	6,221	7,643	7,761
高齢者人口 5,103人	うち緊急性が高いケース	612	1,149	1,005
北部	相談延べ件数	6,807	8,012	7,678
高齢者人口 7,575人	うち緊急性が高いケース	952	1,360	916

【主な相談案件】

- ・介護サービス利用・ケアマネ調整に関する相談
- ・民生委員・児童委員、自治会長からの相談
- ・権利擁護に関する相談
- ・生活困窮に関する支援
- ・独居高齢者への支援
- ・認知症高齢者等への対応
- ・住み替えに関する相談
- ・精神疾患のある高齢者に対する相談



【主な相談案件】

認知症の困難事案、行方不明事案、高齢者虐待、安否確認等の緊急支援・緊急搬送、警察対応、複合課題があり他課連携が必要な事案

【基幹型と圏域相互の相談・連携】

単位：件	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
南部	相談延べ件数	557	687	499
中部	相談延べ件数	609	737	315
北部	相談延べ件数	666	806	550

2 権利擁護業務

自己の権利や援助のニーズを表明することが困難な高齢者への支援を行うために、成年後見制度や地域福祉権利擁護事業の利用についての相談や利用支援を行いました。また、地域包括支援センターが高齢者虐待の通報を受理した場合は、高齢者虐待担当課（長寿政策課）へ報告し連携を図るなか、虐待が疑われる高齢者に対して速やかに状況確認を行い、介護支援専門員とともに介護サービスの利用調整や介護者の心身の介護負担の軽減に努めました。

【権利擁護相談（成年後見制度・権利擁護事業の利用等にかかる相談）】（市全体 相談件数：519件）

単位：件	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
南部	相談延べ件数	182	160	135
中部	相談延べ件数	84	97	100
北部	相談延べ件数	237	230	284

・独居高齢者等で判断能力が低下している人の緊急搬送、介護サービスの利用、住み替え、家族を含めた金銭管理の問題、虐待対応等から、成年後見制度・権利擁護事業の利用支援を行いました。

・虐待支援ネットワークを活用し、虐待の対応・支援の方向性について有識者から助言をいただきました。

【虐待通報件数】（市全体 相談件数：31件）

単位：件	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
南部	相談延べ件数	10	17	11
高齢者人口 6,716人	うち認定件数	5	7	4
中部	相談延べ件数	7	19	23
高齢者人口 5,103人	うち認定件数	7	12	15
北部	相談延べ件数	18	33	33
高齢者人口 7,575人	うち認定件数	14	15	10



3 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

介護サービスの利用支援を行う介護支援専門員等へのサポートを通じ、介護支援専門員の資質向上および高齢者への支援に努めました。

【ケースカンファレンスへの出席（圏域包括）】（市全体 相談件数：227件）

単位：件	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
南部	相談延べ件数	58	86	65
中部	相談延べ件数	38	36	56
北部	相談延べ件数	72	72	106

・同行訪問やケースカンファレンスへの出席等を通して個々の介護支援専門員へのサポートを行いました。

【ケアマネジャー研修の開催（基幹型）】

	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
基幹型	回数（回）	5	4	4
	延べ参加者（人）	183	102	155
	1回あたり平均参加者（人）	36.6	25.5	38.7



【ケアマネジャーと関係機関との研修の開催（圏域）】

	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度上半期
南部	回数（回）	-	2	2
	延べ参加者（人）	-	ケアマネ 11 民生委員 12 その他 9	ケアマネ 14 民生委員 12 その他 10
北部	回数（回）	2	3	1
	延べ参加者（人）	ケアマネ 26 民生委員 15 その他 10	ケアマネ 25 民生委員 38 その他 17	ケアマネ 9 民生委員 13 その他 4



4 介護予防ケアマネジメント①

総合事業対象者および要支援1・2と判定された人のケアマネジメントを行いました。

また、サービス担当者会議への出席を行い、介護予防サービスの円滑な利用支援および適正な給付管理を行いました。
令和6年4月介護保険法報酬改定により地域包括支援センターが行う介護予防支援費について438単位から472単位へ増額されたことから、委託料についても同額に改定しました。

【サービス担当者会議】

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
サービス担当者会議出席	368件	567件	426件
プラン確認	308件	140件	79件



【介護予防サービス計画作成】

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総合事業対象者および要支援1・2 (サービス利用者・実数) ※4月請求3月利用件数	626件	720件	456件
ケアマネジメント数(委託)	7,716件	8,257件	6,396件
(直営)	0件	0件	0件

・要支援対象者はほぼ横ばいですが、一部居宅介護支援事業所が介護予防支援の指定を受け計画作成を実施していることから、計画作成の居宅介護支援事業所への委託件数は減少しています。

【委託事業者数】

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市内	19件	18件	18件
市外	28件	25件	27件

4 介護予防ケアマネジメント②

重点

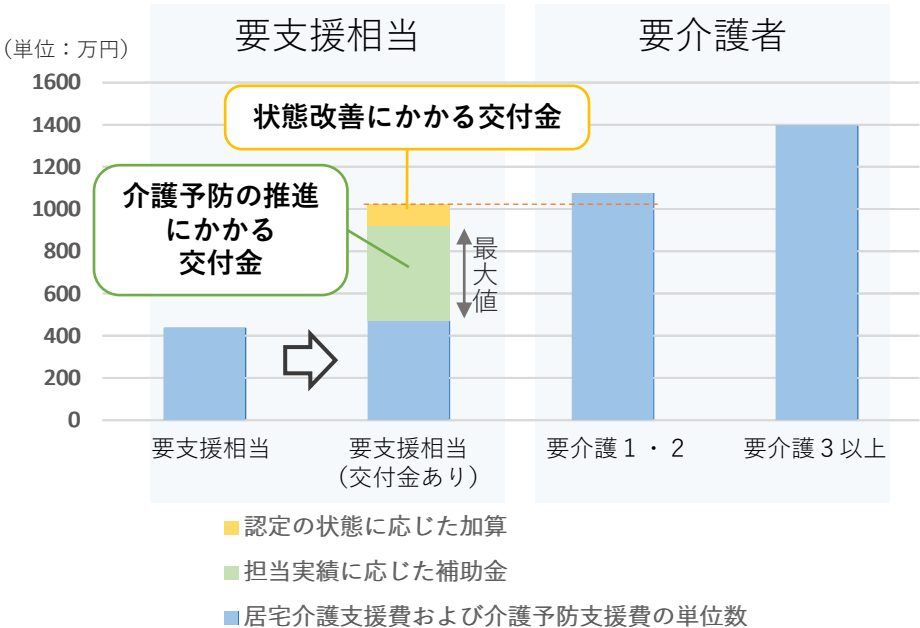
～介護予防支援インセンティブ交付金の状況～

目的：介護予防支援に積極的に取り組む事業所に対し、インセンティブ交付金を実績に応じて交付し、介護予防の推進を図るとともに、地域包括支援センターの事務負担等の軽減を図る。

【概要】

指定介護予防支援事業者の指定を受け守山市と介護予防支援・介護予防ケアマネジメント業務の委託契約を締結している居宅介護支援事業者を対象に、守山市の介護予防支援の実績に応じて、交付金を交付するもの。

- 【介護予防推進にかかる交付金】
交付額単価（最大4,500円～500円）×担当利用者数分を交付する。
- 【状態改善にかかる交付金】
1件につき1,000円を加算する。



【指定事業所の状況】 (令和 7 年 3 月時点)

市内外	指定事業所数	委託事業所数
市内	7	18
市外※県外含む	0	27
合計	7	45

指定日：R6.4.1(1件) R6.6.1(1件) R6.8.1(3件) R6.9.1(1件) R6.10.1(1件)

【令和 6 年度交付実績】

交付金	交付決定額 (プラン件数)
介護予防の推進にかかる交付金	7,610,500円 (2,475件)
状態改善にかかる交付金	66,000円 (66件)
合計	7,676,500円

5 在宅医療・介護連携推進事業

地域包括支援センター内に在宅医療・介護連携サポートセンターを設置し、退院時の支援、在宅での療養支援、急変時の対応や在宅看取り支援体制等の整備を進めています。「ACPのさらなる推進」を重点目標とし、在宅医療を支える多職種連携の構築に取組み、研修での意見交換等を通じて、支援機関による顔の見える関係づくりに努めています。

令和6年度は、「これからの人生で大切にしたいことは何か」をテーマにしたグループワーク形式のエンディングノート出前講座を開催しています。エンディングノートを「知る」段階から「書く・活用する」段階にステップアップし、家族や大切な人と思いを共有することの大切さを伝えることで、ACP（人生会議）の認知度の向上に努めています。

【在宅医療・介護連携推進事業】

※在宅医療・介護連携サポートセンターで実施

事業名	事業内容	令和4年度	令和5年度	令和6年度
出前講座	医療・介護サービス、在宅看取り等に関する講話エンディングノート講座	15回 延べ242人参加	12回 延べ 237人参加	10回 延べ247人参加
守山顔の見える会	多職種、地域関係者を対象とした研修会 主なテーマ：認知症、在宅リハビリの現状、在宅歯科診療など ※8月8日に第60回目を迎えました。	6回開催 延べ328人参加 ※8月～オンライン併用開催	6回開催 延べ 361人参加 ※1回目のみオンライン併用	6回開催 延べ456人参加
看取りケア研修会	在宅看取りをテーマとした研修会 （講話、グループワーク） テーマ：ACPの取組について、事例検討	2回開催 延べ84人参加 ※1日目は守山顔の見える会との合同開催	2回開催 延べ 72人参加	1日目(講演) 顔の見える会 と同時開催 参加者：94人 2日目（事例検討）：37人
在宅療養・在宅看取りに関する啓発	在宅療養・看取りに関する啓発展示 エンディングノート講座	—	○啓発展示： 10月31日～11月8日 @守山市立図書館ギャラリー ○講座：11月7日 @守山市立図書館多目的室	啓発展示 令和6年10月21日（月）から 10月28日（月）まで @守山市立図書館ギャラリー 講座：令和6年10月28日（月） @守山市立図書館多目的室

- ・多職種連携の取組みとして実施している「守山顔の見える会」は令和6年8月8日に第60回目を迎えました。継続して「守山顔の見える会」を開催し多職種連携を推進します
- ・エンディングノートを「知る」段階から「書く」段階へステップアップできるよう継続的な啓発を行うとともに、医療・介護関係者と協力しながらエンディングノートを活用しACPを推進できるように取り組みます。

6 認知症総合支援事業①(認知症に関する普及啓発)

重点

「新オレンジプラン」および「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」を踏まえ、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、認知症に関する普及啓発、認知症の早期発見・早期支援、認知症高齢者や介護家族に対する支援に努めました。

【認知症サポーター養成講座】

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
中学校	3回開催 延べ818人参加	4回開催 延べ863人参加	5回開催 1,071人
小学校	7回開催 延べ814人参加	9回開催 延べ948人参加	9回開催 延べ919人参加
職域	薬局、介護サービス事業所 9回開催 延べ101人参加	平和堂、タクシー協会等 28回開催 延べ346人参加	銀行、介護サービス事業所 5回開催 延べ56人参加
地域	9回開催 延べ191人参加	11回開催 延べ248人参加	17回開催 延べ492人参加

・令和6年度は、立命館守山中学校ではじめて開催し、2年生の生徒に受講いただきました。



【キャラバン・メイト】連絡会や認知症サポーター養成講座等へ出動いただく他、個々の活動の中で認知症の正しい知識の普及啓発に努めていただきました。養成講座では、寸劇などのご協力をいただきました。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
キャラバン・メイト連絡会 (基幹型)	12回開催 活動者17人	11回開催 活動者17人	12回開催(活動者21人、 延べ121人参加)
キャラバン・メイト出動状況	10回出動 (延べ36人)	11回出動 (延べ46人)	31回出動 (延べ85人)

令和6年10月31日に4市合同のキャラバン・メイト養成研修を開催し、新たに5名のキャラバン・メイトが加わりました。

6 認知症総合支援事業②(認知症に関する普及啓発)

重点

【認知症講演会】

日時	場所	内容	参加者
令和6年8月4日 午後1時30分から4時30分まで	市民ホール	【1】映画上映「ぼけますから、よろしくお願いします」 【2】講演 信友直子氏	536人



「ぼけますから、よろしくお願いします」の映画上映と講師に映画監督・ノンフィクション作家の信友直子さんをお招きし、「認知症が私たち家族にくれたギフト」をテーマに講演いただきました。

【アルツハイマー月間・アルツハイマーデー】

	内容	期間
図書館	・オレンジライトアップ（市立図書館のみ） ・関連本や啓発グッズの展示	9月3日～30日 9月4日～30日
街頭	市役所多目的ホールで啓発やパネル展示	9月4日
広報	広報もりやま特集ページ掲載	9月1日
SNS	Instagram掲載 庁舎内デジタルサイネージ	9月随時



令和6年度は、北部図書館でも関連本や啓発グッズの展示を行い、市立図書館では認知症関連の絵本の読み聞かせを開催しました。

6 認知症総合支援事業③(認知症の早期発見・早期支援)

重点

【認知症初期集中支援チーム】 (市全体 対応人数：5人)

認知症が疑われる人やその家族に対し、専門職がチームを組んで訪問等を行い、認知症の初期・支援開始の初期に包括的・集中的に受診や介護サービス導入などの支援を実施しました。

単位：件	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
南部	相談実人数	3	5	2
中部	相談実人数	11	5	1
北部	相談実人数	11	10	2

主に圏域包括のチーム員がケース対応をしていますが、取り扱うケースは年々困難事例が中心となっています。

今年度は、昨年度からの継続ケースへの支援とそれぞれの圏域で対応した事例の共有やチーム員のスキルアップのために、事例検討会を開催しました。

【認知症初期集中支援事業～アウトリーチ型モデル事業～】

高齢化率の高い三宅稲葉自治会と大鳥自治会の、介護保険認定のない70歳～74歳に訪問活動を行いました。

自治会名	三宅稲葉	大鳥
訪問者数	27人	62人

今年度は、早期発見・早期介入を目指し、高齢化率の特に高い地域で訪問活動を行う「アウトリーチ型モデル事業」を実施しました。

閉じこもりや未受診等、潜在的な困りごとを抱えている人を早期支援できるよう訪問しましたが、健康意識が高く社会参加も顕著な元気高齢者が多いという結果でした。

今後は、高齢化率だけでなく、マンション等地縁のない方が多く住まれる地域や認知症サポーター養成講座未実施の自治会等への訪問を検討しています。



6 認知症総合支援事業③

(認知症高齢者や介護家族に対する支援)

【チームオレンジ】

認知症サポーターがステップアップ講座を受講し、居場所づくり、活躍の場の確保、困りごとの解決等、認知症の人と家族を地域で支援するチームオレンジの立ち上げ支援に取り組みました。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
南部	-	1チーム	—
中部	1チーム	-	1チーム（チームオレンジ石田）
北部	-	1チーム	1チーム（グループホームゆい） ⇒今後、笠原町へ展開する予定

令和6年度は、自治会を中心にチームオレンジを立ち上げました。



【家族介護者訪問】

介護保険認定調査において、「介護者自身の心身の健康状態」や「介護者の孤立」「経済的困窮」など介護負担が特に大きいと考えられる家族への訪問を実施し、困りごとの聞き取りや問題解決への支援を行うことで、介護負担の軽減、虐待の予防に取り組みました。

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
訪問	53人	46人	46人
電話相談	53人	31人	37人
窓口相談	8人	1人	6人
その他 (ケアマネからの聞き取り等)	100人	39人	ケアマネ聞き取り34人 対象外19人



令和6年度は、「認知症状の対応の困難さ」に加え、介護者の心身の状況や経済状況を追加するなど、訪問対象者の抽出方法を見直し、介護者の心身の介護負担を把握し、相談窓口の紹介や各種制度の説明、パンフレット等を用いて介護者の負担軽減に努めました。

6 認知症総合支援事業④

(認知症高齢者や介護家族に対する支援)

重点

【みまも〜り〜♡カフェ（認知症カフェ）】

高齢者およびその家族が気軽に参加でき、相談できる場として各圏域でみまも〜り〜♡カフェを開催しました。
また、認知症サポーターが参画する地域カフェを、「みまも〜り〜♡カフェ」（認知症カフェ）として認定し、地域での居場所づくりを推進しました。



	カフェ名	令和4年度	令和5年度	令和6年度
南部	お結びカフェ	11回開催 延べ229人参加	12回開催 延べ287人参加	12回開催 延べ416人参加
中部	こもればいカフェ	12回開催 延べ97人参加	12回開催 延べ125人参加	12回開催 延べ125人参加
北部	オレンジカフェほっこり庵〜絆	10回開催 延べ160人参加	12回開催 延べ201人参加	12回開催 延べ217人参加
地域における 認定カフェ	(守山市認定) みまも〜り〜♡カフェ	12か所 ※南部6か所 中部4か所 北部2か所	12か所 ※南部6か所 中部4か所 北部2か所	11か所 ※南部4か所 中部4か所 北部3か所



令和6年度は、終了となった地域の認定カフェもありましたが、中部圏域の石田町の「ななまがりカフェ」、北部圏域の小浜町の「はまっこカフェ」をみまも〜り〜♡カフェとして認定しました。

6 認知症総合支援事業⑤

(認知症高齢者や介護家族に対する支援)



重点

【行方不明高齢者等SOSネットワーク】

市内を業務区域とするバス会社、タクシー会社、郵便局、コンビニエンスストア、介護事業所等にご協力をいただき、見守り支援を行いました。また、行方不明高齢者等SOSネットワーク事前登録事業において、行方不明となる可能性のある高齢者等の情報を事前に登録いただき、警察、消防等と情報共有することで、行方不明発生時の早期対応・早期発見に努めました。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考（令和6年度内訳）
行方不明高齢者等発生状況	延べ25件、実23人 (うち、事後報告延べ13件)	延べ21件、実18人 (うち、事後報告延べ12件)	延べ16件、実14人 (うち、事後報告延べ11件)	＜状況内訳＞ 発生時事前登録済み 3件 行方不明後の登録 1件
発見状況	市内19件 市外6件	市内18件 市外3件	市内13件 市外3件	警察4件、地域住民7件、市・包括等2件、家族・親族・自力帰宅3件
SOSネットワーク配信	5件	2件	3件	SOSネットワーク協力機関のみ1件 SOSネットワーク協力機関・安全安心メール2件
安全・安心メール登録者数	10,047件	9,940件	9,680件	登録者へ行方不明高齢者情報を配信
行方不明高齢者等SOSネットワーク協力機関数	72事業所	89事業所	97事業所	金融機関、一般企業等追加
行方不明高齢者等SOSネットワーク事前登録者数	62人 (累計197人)	56人 (累計253人)	51人 (累計304人)	男性 28人、女性 23人 うち、行方不明歴あり 19人 介護認定あり 42人

・SOSネットワーク事前登録について介護支援専門員、医療機関への周知や、家族介護者訪問の機会などを活用し、対象者へ登録勧奨を行います。また、SOSネットワーク協力機関や市民から、気になる認知症高齢者の情報提供をいただくことが増えました。

・10月からは守山市公式LINEで、行方不明発生時等の情報提供を開始しました。

7 地域ケア会議推進事業

個別事例に共通する地域課題を整理し、見出された地域課題の解決に向けた対応策を検討するため、地域ケア会議を開催しました。

	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	見出された地域課題等（令和6年度内訳）
基幹型	地域ケア推進会議	2回開催	2回開催	2回開催	推進会議では、地域での取り組みについての情報提供や、生活支援体制整備事業、認知症初期集中支援事業等に関する意見、提案をいただいた。 《個別会議から》 ・介護や福祉の支援者が精神科の医療関係者や公的機関との連携不足により、支援に困難感を感じている。 ・課題やリスク状態が顕在化するまで、把握や支援介入ができないと、複雑化し、対応が困難・長期化してしまう。
	地域ケア個別会議（定期開催）	4回開催 8事例	4回開催 8事例	3回開催 6事例	
南部	地域ケア個別会議（随時開催）	8回開催 6事例	4回開催 4事例	4回開催 4事例	・認知症や生活困窮など複合的な課題をもつ人や家族への支援について ・意思決定支援について
中部	地域ケア個別会議（随時開催）	7回開催 3事例	9回開催 5事例	4回開催 3事例	・認知症で独居が困難になった人の居住支援について ・認知症患者の意思決定支援
北部	地域ケア個別会議（随時開催）	8回開催 8事例	5回開催 4事例	7回開催 6事例	・精神疾患をもつ高齢者への対応について ・頼れる親族のいない独居高齢者が地域で暮らし続けるための体制づくり

独居や高齢夫婦世帯、認知症の人、複合的な課題を抱えた高齢者・家族が増加しています。課題の解決が難しいケースについては、関係課や支援者間の連携により対応支援に努めています。

8 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

後期高齢者になっても切れ目ない保健事業を実施し、住み慣れた地域で自立した生活が送れる高齢者の増加を目指して、保健事業と介護予防の取組を、一体的に実施しています。

【ハイリスク者対策】

健診受診後、受診や保健指導対象となっている「ハイリスク者」へ、受診勧奨通知を送付し、受診状況について、確認を行っています。

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
対象者数	199人	102人	98人
電話・訪問数	66人	25人	27人
勧奨後受診率	82.0%	79.4%	81.6%

【糖尿病治療中断者対策】（令和6年度より実施）

健糖尿病・高血圧で薬剤を中止している者に対して、健康相談により適切な医療受診に繋げる診受診後、受診や保健指導対象となっている「ハイリスク者」へ、受診勧奨通知を送付し、受診状況について、確認を行っています。

項目	令和6年度
対象者数	5人
電話・訪問数	2人
勧奨後受診率	60%

【健康状態未把握者対策】

医療・介護サービスを利用されていない、「健康状態未把握者」に対し、通知等を送付することで、状態の把握に努め、必要に応じて医療・介護サービスの利用支援や通いの場への参加勧奨に努めています。

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
対象者数	396人	348人	182人
電話・訪問数	147人	179人	70人

- ・訪問等による受診勧奨により、重症化の予防の取り組みを実施しています。
- ・令和6年10月から新たな取組として、糖尿病治療中断者への積極的な受診勧奨を実施しました。
- ・圏域センター等との情報共有により、日頃の活動の中での生活実態の把握に努めています。

9 一般介護予防事業①

高齢者等が自主的に介護予防に取り組んでいただけるよう、出前講座での知識・情報の提供や、生活機能の維持向上を目的とした介護予防教室を開催しています。

【出前講座】（合計148回 延べ5,755人参加）

地区会館や自治会館等で実施されるサロン等に講師（医療・介護専門職）を派遣し、介護予防、認知症、高齢者虐待等に関する知識の普及啓発を行いました。

	対象者	主な内容	令和４年度	令和５年度	令和６年度
基幹型	市全域、団体等	介護予防・健康づくり、在宅医療・介護、認知症サポーター養成講座、物忘れチェック、権利擁護・虐待等 ※認知症サポーター養成講座のみ再掲	57回開催 延べ1,703人参加	23回開催 延べ588人参加	19回開催 延べ579人参加
南部	各圏域の 自治会、団体等		25回開催 延べ977人参加	32回開催 延べ1,325人参加	49回開催 延べ2,153人参加
中部			19回開催 延べ511人参加	12回開催 延べ290人参加	27回開催 延べ1,213人参加
北部			42回開催 延べ1,103人参加	52回開催 延べ1,310人参加	55回開催 延べ1,849人参加

各圏域地域包括支援センターでは、地区会館または自治会館等で実施されるサロン事業等において、介護予防、在宅医療・介護、認知症、高齢者虐待等に関する知識の普及啓発を目的に出前講座を実施しています。



9 一般介護予防事業②

【各圏域地域包括支援センター主催による介護予防教室】（合計14回 延べ226人参加）

居場所づくりや通いの場への参加のきっかけとなるよう、各圏域地域包括支援センターで介護予防教室を行っています。
各日常生活圏域の特色に合わせて、内容を工夫しています。

	教室名	内容	令和4年度	令和5年度	令和6年度
南部	いきいきはつらつ教室～口から始める介護予防～	「健口くん」で口腔内機能のチェック・講話を実施。血管年齢測定や食生活・運動に関する講話を実施。	8回開催 実15人参加 延べ59人参加	5回開催 実14人参加 延べ33人参加	3回開催 実10人参加 延べ26人参加
	65歳からの輝き方教室	いきいきと歳を重ねるためのヒントを学ぶため、フレイル予防についての講話、エンディングノートを実施。	—	2回開催 実11人参加 延べ20人	2回開催 実8人参加 延べ14人参加
中部	これならできるフレイル予防	「栄養」、「口腔ケア」、「ヒアリングフレイル」、「社会参加」等をテーマに様々な専門職が講義や回想法、助け合い体験ゲームを実施。	5回開催 実11人参加 延べ37人参加	5回開催 実13人参加 延べ43人参加	5回開催 実21人参加 延べ90人参加
北部	ワンステップチャレンジ教室	脳体力テスト・骨密度測定等を実施し、参加者自身の健康状態を知ってもらい、家庭でも継続してできる運動を実施。	5回開催 実15人参加 延べ93人参加	5回開催 実22人参加 延べ82人参加	4回開催 実26人参加 延べ96人参加

・各圏域包括支援センターの地域の特性に応じ、教室内で体操を継続することの重要性を説明する他、脳トレの紹介などを行い、地域における通いの場への参加勧奨を実施しています。また、フレイル予防に必要な知識を習得できるよう、専門職による健康教育等を実施しています。



9 一般介護予防事業③

【基幹型地域包括支援センター主催による介護予防教室】

介護予防に取り組むきっかけとなるよう、介護予防教室を行いました。

令和4年度から「65歳からの過ごし方教室」を開催し、フレイル予防やエンディングノートの活用について普及啓発に努めています。



教室名	参加対象者	令和4年度	令和5年度	令和6年度
みんなで取り組む フレイル予防教室	令和元年・2年度：65歳以上の市民 令和3年度から：自治会単位	3自治会に開催 (梅田、弥生の里、笠原)	3自治会等で開催 (赤野井、森川原、 アーバンライフ)	1自治会で開催 (美崎)
65歳からの 過ごし方教室	65歳以上の市民	5回×3会場開催 実40人 延べ177人	5回×3会場開催 実42人 延べ170人	5回×3会場開催 実53人 延べ189人

令和5年度まで実施していた健康のび体操教室については、令和6年度からは、みんなで取り組むフレイル予防教室とあわせて、地域展開型の教室として実施しています。

【通いの場の活動支援】（合計：125グループ）

地域の身近な場所で継続して介護予防に取り組めるよう、ご希望のグループに対し、年1回の体力測定や健康教育を実施しています。

単位：グループ	令和4年度	令和5年度	令和6年度
守山百歳体操	75	75	76
守山健康のび体操	25	24	22
もりやまプラス体操	-	-	27

介護予防ステップアップ講座、交流会（令和6年度より実施）

自主グループのリーダーとなる人材を育成し、代表者への負担軽減とグループ活動の活性化を支援しています。

参加者：73名

- ・通いの場がない自治会でフレイル予防教室を開催し、通いの場の立ち上げ、活動維持に繋がるよう支援を実施しました。
- ・令和6年度は、もりやまプラス体操に取り組む自主グループについても活動状況の調査を実施しました。

10 任意事業・その他事業

【家族介護者教室】（合計12回）

介護をしている人や介護に関心のある市民を対象に、介護の知識・技術の習得および情報共有・情報交換の場として、家族介護者教室を開催しています。



	主な内容	令和4年度	令和5年度	令和6年度
南部	・お薬の困りごと ・いつまでもおいしく食べるための工夫 ・認知用高齢者への介護技術 ・高齢者の運転免許等について	全5回 延べ61人参加	全3回 延べ33人参加	全3回 延べ37人参加
中部		全5回 延べ28人参加	全5回 延べ81人参加	全5回 延べ90人参加
北部		全4回 延べ63人参加	全4回 延べ97人参加	全4回 延べ68人参加

北部地区の家族介護者教室参加者では、「お薬の困りごと・おいしく食べること、高齢者の運転免許について」など、様々なメニューで取り組みました。



【その他】

南部地区では、小津学区に出向いて独自教室の開催等に取り組んでいます。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
南部	「いきいきプロジェクトIN小津」 内容：体操、脳トレ等 3回 延べ13人参加	「いきいきプロジェクトIN小津」 内容：体操、脳トレ等 3回 延べ14人参加	①「金森山柿安心・安寧講座～元気なうちに知っておきたいこと～」 内容：介護保険申請や介護保険にまつわるお金について 2回 延56人参加 ②小津オレンジカフェ（プレカフェ） 1回 15人参加